

2.4) 経管栄養離脱率 (回復期リハビリテーション病棟)

2024年度の経管栄養離脱率は6.9%で2023年度の16.3%と比較し低下しました。

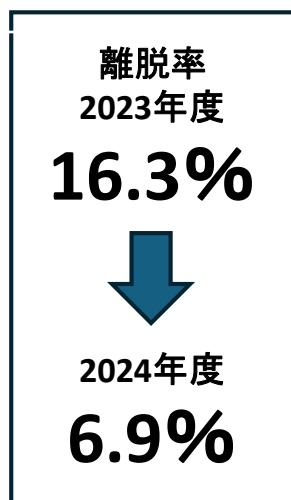
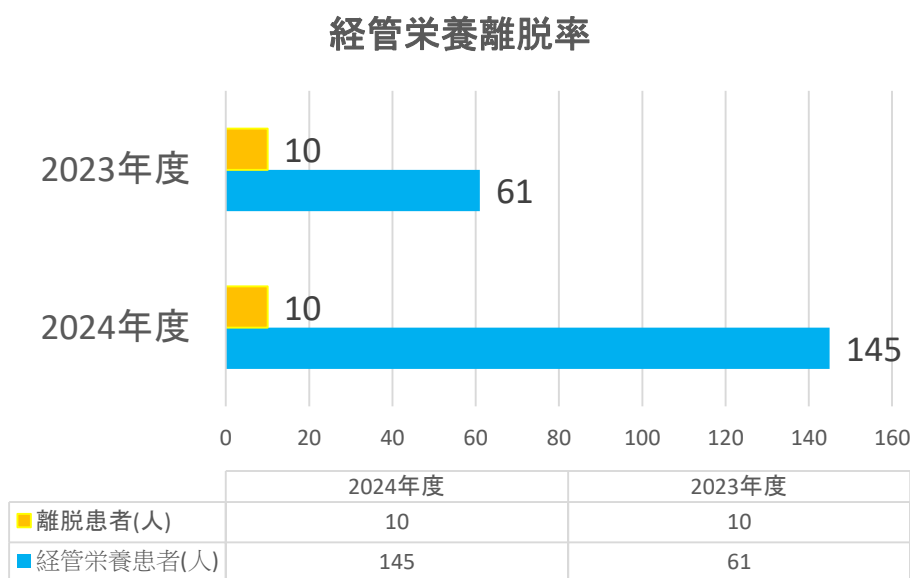
2024年度は脳血管疾患や廃用症候群により経管栄養を必要とする患者の割合が増加し、嚥下機能の回復に時間を要する症例が多かったことが影響しています。

多職種による嚥下評価を継続し、可能な限り経口摂取への移行を支援しています。今後も患者背景を踏まえた栄養支援に取り組んでいきます。

経管栄養離脱率

2023年度 61名中 10名(16.3%)

2024年度 145名中 10名(6.9%)



■ 離脱患者(人) ■ 経管栄養患者(人)